

# 授業改善プラン

## 1 年 教科 ( 技術科 )

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1 学期		2 学期		3 学期
	課題分析	具体的な改善プラン	課題分析 (授業分析・プランの一次評価)	一次評価後の 具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	意欲的に作業に取り組む生徒が多い。生徒同士で協力する場面も見られる。	作品の製作を通して、ものをつくる楽しさを実感できるような授業を行う。	意欲的に授業に取り組む生徒が多い。考える前に質問をする生徒がいる。	コンピュータとものづくりと関係を理解させ、コンピュータへの興味関心を引き出す。	
創意工夫	ものづくりに対して意識が高いが、構想や設計に関する力は弱い。その為、なかなか作業に移れない生徒もいる。	授業にて理論を学習し、生徒が主体的に学び、体験や実習を重視する。	自分の生活を良くする製品を考える課題において、構想や設計に関する力が弱い。	授業にて理論を学習し、生徒が主体的に学び、体験や実習を重視する。	
生活の技能	基本的な工具の使い方を学習しておらず、一つひとつ慎重に学習させていく必要がある。	実践的・体験的な学習を多く取り入れる。	意欲的に新しい道具の使い、実践する様子が見られる。	実践的・体験的な学習を多く取り入れる。	
知識理解	復習や繰り返しの取り組みが少ない傾向がみられる。	確認テストを行い、基礎的事項の定着度を確認する。	イメージとしての理解は早いですが、言葉での説明力や語彙力が低い傾向にある。	確認テストを行い、基礎的事項の定着度を確認する。	
授業改善の検証方法	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	1 学期の成果と課題	1 学期の成果を踏まえた 具体的な改善、追加事項	2 学期までの 成果と課題	1 年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	

# 授業改善プラン

## 2年 教科 ( 技術科 )

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1 学期		2 学期		3 学期
	課題分析	具体的な改善プラン	課題分析 (授業分析・プランの一次評価)	一次評価後の 具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	授業の決まりを守り、意欲的に取り組む生徒が多く、落ち着いた授業となっている。	興味や関心をさらに高めるため、実生活に即した教材研究および授業展開を行い、各単元のねらいを明確化する。	課題へ取り組むまでに時間のかかる生徒がいる。クラスとしては、多くの生徒が意欲的に取り組んでいる。	興味関心を引き出す、教材を使用し、授業を展開する。	
創意工夫	自ら進んで問題を解決しようと取り組む姿勢は見られるが、その解決策や技術を日常生活に活用しようとする能力に差がみられる。	生活を豊かにするための作品づくりや課題を考えさせ、製作計画など自分なりに工夫させる。	考えを深めることや、課題に対し工夫を試みることができない。	課題解決型の授業を展開し、生徒の創意・工夫を引き出す。	
生活の技能	実技に関して、積極的な生徒が多く見受けられるが、消極的な生徒も少数見受けられる。	工具の使い方に関して基礎的・基本的なことを学ぶ。特に取り扱いについては重点的に指導する。	基本的な工具の使い方を学習しておらず、一つ一つ慎重に学習させていく必要がある。	実践的・体験的な学習を多く取り入れる。	
知識理解	家庭での学習が定着していないことから、基本的・基礎的な学習内容の定着が不十分である。	興味・関心を高めるためのプリント作成や、自ら取り組める調べ学習を通して自学自習を習慣づけさせる。	イメージとしての理解は早いですが、言葉での説明力や語彙力が低い傾向にある。	確認テストを行い、基礎的事項の定着度を確認する。	
授業改善の検証方法	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	1 学期の成果と課題	1 学期の成果を踏まえた 具体的な改善、追加事項	2 学期までの 成果と課題	1 年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	

# 授業改善プラン

## 3 年 教科 ( 技術科 )

### 【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1 学期		2 学期		3 学期
	課題分析	具体的な改善プラン	課題分析 (授業分析・プランの一次評価)	一次評価後の 具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて
関心意欲態度	「関心・意欲・態度」に優れ、作品製作に集中して取り組む。	興味や関心をさらに高めるため、実生活に即した教材研究および授業展開を行い、各単元ごとのねらいを明確化する。	意欲的に作業に取り組む生徒が多い。生徒同士で協力する場面も見られる。	製品の製作を通して、ものをつくる楽しさを実感できるような授業を行う。	
創意工夫	技術を日常生活に活用しようとする能力に差がみられる。	生活を豊かにするための製品づくりや課題を考えさせ、製作計画など自分なりに工夫させる。	自ら進んで問題を解決しようとする姿勢は見られるが、その解決策や技術を日常生活に活用しようとする能力に差がみられる。	生活を豊かにするための製品づくりや課題を考えさせ、製作計画など自分なりに工夫させる。	
生活の技能	授業が隔週であるため、実習が、作業説明の2週間後となる。	初期の集中的な基礎技能習得とデモンストレーション、プリントの活用、班活動を重視した計画で、1時間の授業の中で作業が完結できるよう計画・実践を試みる。	基本的な工具の使い方を学習しておらず、一つ一つ慎重に学習させていく必要がある。	実践的・体験的な学習を多く取り入れる。	
知識理解	家庭での学習が定着していないことから、基本的・基礎的な学習内容の定着が不十分である。	興味・関心を高めるためのプリント作成や、自ら取り組める調べ学習を通して自学自習を習慣づけさせる。	イメージとしての理解は早いですが、言葉での説明力や語彙力が低い傾向にある。	確認テストを行い、基礎的事項の定着度を確認する。	
授業改善の検証方法	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	1 学期の成果と課題	1 学期の成果を踏まえた 具体的な改善、追加事項	2 学期までの 成果と課題	1 年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	今までの知識・技能・ 経験の生かせる授業の 展開。	より考え、主体的に学 習することのできる環 境づくり。	